

2007年1月に入ってから登録・修正した場合の現象とデータの復元方法について

現象について

2006年12月時点で作成した、2007年1月の予定です。

サービス予定

利用者情報
平成19年1月 利用者: 太郎 1111111111

期間表示: Shiftキーを押しながらドラッグ＆ドロップすると、サービスを複製できます。

集計情報
限度額: 26750 管理対象内: 7727 超過分: 0
調整額: 7727 調整分: 0

自己負担調整
集計明細

週	日	月	火	水	木	金	土	
1		1元車 用具 車いす	2 訪問 06:00-07:30	3	4 訪問 06:00-07:30	5	6	
2		8成人の日	9 訪問 06:00-07:30	10	11 訪問 06:00-07:30	12	13	
3			16 訪問 06:00-07:30	17	18 訪問 06:00-07:30	19	20	
4		21	22	23 訪問 06:00-07:30	24	25 訪問 06:00-07:30	26	27
5		28	29	30 訪問 06:00-07:30	31			
6								

2006年12月の時点では、正しく表示されていました。

NUM CAPS 2006/1/25 11:47

2007年になり、あらためて2007年1月の予定を表示した時の画面です。

サービス予定

サービス予定

利用者情報
平成19年1月 利用者: 太郎 1111111111

表示情報
Shifキーを押しながらドラッグ&ドロップすると、サービスを複製できます。

集計情報
限度額 26750 管理対象内 0 超過分 0
調整済合計 0 調整分 0

自己負担調整
集計明確

再集計

日	月	火	水	木	金	土
1	元日 用具 訪介	2	3	4 訪介	5	6
7	8成人の日	9 訪介	10	11 訪介	12	13
16	17 訪介	18 訪介	19	20		
21	22	23 訪介	24	25 訪介	26	27
28	29	30 訪介	31	開始日の特室できないサービス		

用具
単位数 特室加算
検索

2006年12月の時点では、正しく表示されていたデータが、2007年1月になると表示されなくなっています。

設定(A) 削除(D)

NUM CAPS 2007/1/5 11:49

このとき、何も変更せずに終了し、最新版にアップデートした場合は問題ありません。

しかし、データを設定しなおして、登録・更新してしまった場合は、アップデートの前に以下の復元処理が必要になります。

復元方法について

2007年1月に入ってからデータを設定しなおした利用者のサービス予定および実績画面を開きます。
画面右下の時計をダブルクリックし、『日付と時刻のプロパティ』を表示します。

The screenshot shows a Windows XP desktop with the 'サービス予定' (Service Schedule) application open. The application window has a blue title bar and a menu bar with '戻る(B)' and 'サービス予定'. The main area is a calendar grid for January 2007. A dialog box titled '日付と時刻のプロパティ' (Date and Time Properties) is open, showing a calendar and a clock. A red arrow points from the dialog box to the clock icon in the Windows taskbar. A red box around the clock icon contains the text 'ダブルクリックします。' (Double-click).

サービス予定

戻る(B) サービス予定

1. サービスの選択

訪問看護
訪問看護(医療保険)
訪問リハ
通所介護
通所リハ
福祉用具貸与

パターン追加削除

2. サービス内容登録が選択

事業所 全介護サービス提供事業所

用具 車いす

単位数 500 特地加算

摘要 sample

利用者情報

平成19年1月 利用者 太郎 1111111111

要介護度 要介護0

期間表示 選択表示

集計情報

総床額 26750 管理対象内 0 超過分 0

調整床合計 0 調整分 0

自己負担調整

再集計 集計明細

日付と時刻のプロパティ

日付と時刻 タイムゾーン

日付(D) 時刻(T)

1月 2007

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4 5 6

7 8 9 10 11 12 13

14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27

28 29 30 31

現在のタイムゾーン: 東京(標準時)

OK キャンセル 適用(A)

ダブルクリックします。

NUM CAPS 2007/1/5 11:49

「更新」ボタンを押します。

サービス予定

更新(S)

利用者情報
平成19年1月 利用者: 太郎 1111111111

集計情報
限度額 26750 管理対象内 7727 超過分 0
調整済合計 7727 調整分 0

日	月	火	水	木	金	土
1	元日 用事 用いず	2 訪介 06:00-07:30	3	4 訪介 06:00-07:30	5	6
7 8 8 成人の日	9 訪介 06:00-07:30	10	11 訪介 06:00-07:30	12	13	
14	15	16 訪介 06:00-07:30	17	18 訪介 06:00-07:30	19	20
21	22	23 訪介 06:00-07:30	24	25 訪介 06:00-07:30	26	27
28	29	30 訪介 06:00-07:30	31	開始日の特定できないサービス		
6						

設定(A) 削除(D)

NUM CAPS - 2007/1/5 11:54

「更新しました。」というメッセージが表示されたら、「OK」ボタンを押します。

The screenshot shows a software window titled 'サービス予定' (Service Schedule). The main area is a calendar for the month of January 2019. A modal dialog box is open in the center, with the text '更新しました。' (Updated) and an 'OK' button highlighted by a red rectangle. The background interface includes a left sidebar with service selection options, a top navigation bar with 'クリア(C)', '印刷(P)', and '更新(S)' buttons, and a summary section with various numerical data points.

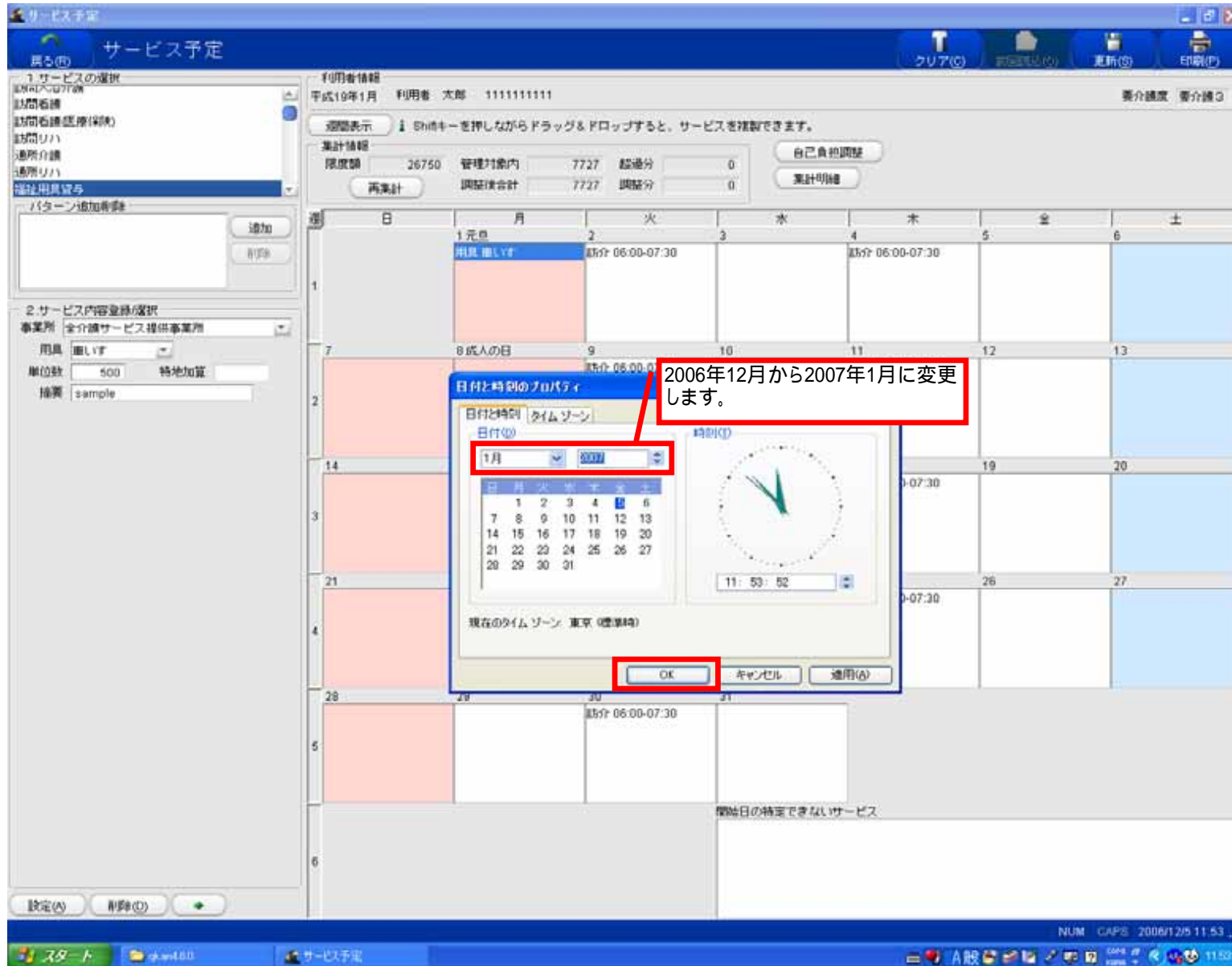
日	月	火	水	木	金	土
1	1元日 用事 無し	2 訪介 06:00-07:30	3	4 訪介 06:00-07:30	5	6
7	8 8人の日	9 訪介 06:00-07:30	10	11 訪介 06:00-07:30	12	13
14	15	16	17	18 訪介 06:00-07:30	19	20
21	22	23 訪介 06:00-07:30	24	25 訪介 06:00-07:30	26	27
28	29	30 訪介 06:00-07:30	31	開始日の特定できないサービス		

画面右下の時計をダブルクリックし、再度『日付と時刻のプロパティ』を表示します。

The screenshot shows a software window titled 'サービス予定' (Service Schedule) with a calendar grid. A dialog box titled '日付と時刻のプロパティ' (Date and Time Properties) is open, showing a calendar for December 2006 and a clock set to 11:53:19. A red arrow points from the system clock in the Windows taskbar to the dialog box. A red box around the system clock is labeled 'ダブルクリックします。' (Double-click here).

日	月	火	水	木	金	土
1	用事 重し	紹介 06:00-07:30		紹介 06:00-07:30		
7	8 成人の日					
14		紹介 06:00-07:30		紹介 06:00-07:30		
21						
28		紹介 06:00-07:30				

『日付と時刻のプロパティ』の日付を『2006年12月』から『2007年1月』に変更し、『OK』ボタンを押して、『日付と時刻のプロパティ』を閉じます。



「 ~ 」の操作を、2007年1月に入ってからデータを設定しなおした利用者に対してのみ 実行すれば予定の修正は完了です。

実績についても「 ~ 」の操作を、2007年1月に入ってからデータを設定しなおした利用者に対してのみ 実行すれば修正完了です。

実績の修正も、予定と同じように上記の時計変更操作で修正してください。予定読み込み機能を使用すると、正しく復元できなくなります。